国際ロータリー第 2620 地区　藤枝南ロータリークラブ会報　2019 年 2 月 8 日（金）No 027

Rotary
インスピレーションになろう
2018-19 年度 RI テーマ
BE THE INSPIRATION
国際ロータリー会長
バリー・ラシン

Weekly Bulletin
藤枝南ロータリークラブ　会報

例　会：毎週金曜日
会　場：小杉苑　藤枝市青木 2-35-30
ＴＥＬ：054-641-3321
事務局：藤枝商工会議所内　藤枝市藤枝 4-7-16
ＴＥＬ：054-646-3919　ＦＡＸ：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2018-19 年度
会長：飯田敏之　副会長：渡邊芳隆　幹事：漆畑雄一郎　副幹事：森竹正晃

例　会　第１３０７回：　通常例会/小杉苑

ソング　君が代、奉仕の理想　：ソングリーダー　笠原大輔君

■ 会 長 報 告　　飯田敏之君

皆さん、こんには。
先週の節分例会には大勢でのご参加、ありがとうございました。お天気にも恵まれて　春の陽気の中での節分を味わうことができました。渡辺博文委員長が言われたとおり、豆まきの時間になると境内いっぱいに人が集まり　福男・福女が撒く福にあやかろうといっぱい人が集まってきます。
私もメンバーに投げてあげたくて福豆を投げるのですが、これが袋に入った豆ですが空気が入っているので軽くて中々メンバーに届きませんでした。
私も本堂に入り　一番前でご祈祷を享けました。
成田山のご本尊は不動明王、教えは７つあります。
① すべての人々に奉仕する
② つくし合いの生活を送る
③ あらゆる苦難に耐え忍。
④ ひたすら精進努力する。
⑤ 精神の統一。
⑥ 正しく判断し、真実の自己にめざめる。
⑦ 平等の利益にあずかることを祈る。
この教えを読みますと、ロータリーの理念に通ずるところがありました。
毎日、唱和して実践できればいうことありませんが、これこそが　外国人からみた日本人の真実であり世界中で称賛される由縁だと思います。
藤枝南クラブで「４つのテスト」を実践していけば、不動明王の教えに沿うことになるのではないかと考えております。

■ 理 事 会・幹 事 報 告　　漆畑雄一郎君

1.新年賀詞交換例会決算について　承認されました。
2.3・4 月プログラムについて　承認されました。
3.IM 出席者について　出席者の報告がありました。出席者は直接集合ください。
4.お花見例会について　開催日を 3/30(土)12：30 於：瀬戸川河川敷　開催日と場所について承認されました。
5.IGM について　各グループリーダーにおかれましては開催をお願いします。補助金は一人あたり 2000 円です。
6.会員旅行について　現在までの参加者の報告がありました。詳細については次回理事会にて協議します。

回覧はありません。

■ 出 席 報 告　　加藤智之　君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
39／50　78%	37／50　74%

（1）欠席者（事前連絡とメークアップをどうぞ）
○阿井君○池ヶ谷君○植田君○中村君○中山君

○渡邊芳君　川口君　佐野裕君　鈴木照君
内藤君　薮崎君

（２）メークアップ者

伊藤彰彦君（藤枝）　伊藤恒夫君（藤枝）
小山明良君（藤枝）　鈴木健夫君（藤枝）
渕脇一啓君（藤枝）

■ スマイルＢＯＸ　加藤智之　君

・プレゼントありがとうございます。
富澤賢一君
・２月３日の成田山で年男だからとハッピを着て豆まきをしました。良い思い出になりました。　朝比奈潔君
・家内へのプレゼントありがとうございます。５５才になりました。　松浦正秋君
・１月の誕生日プレゼントありがとうございました。６７才になりました。　村松章隆君
・結婚記念日のプレゼントありがとうございます。２８回目となります。今後もよろしくお願い致します。　渡邊博文君
・平成最後の結婚記念日プレゼント　妻の誕生日プレゼント　ありがとうございました。
若林秀典君

スマイル累計額　４３２，０００円

■ 会 員 卓 話　古川賢吾君

建設業を取り巻く環境

国内建設市場の動向

建設投資については、ピーク時の 1992 年度は約 84 兆円であったが、2010 年度には約 42 兆円と半分以下にまで落ち込んだ。その後増加に転じ、2016 年度は約 52 兆円（ピーク時からは約 38%減）となる見通しである。また、地方部では公共事業への依存度が高くなっているなど地域差が生じている。

建設業許可業者の動向

建設業の許可業者数については、1999 年度末の約 60 万業者をピークとして減少傾向にあり、2016 年度末時点では約 47 万業者（ピーク時からは約 23%減）となっている。なお、ここ約 10 年間では建設投資の回復等を背景として、許可業者数の減少は鈍化傾向にある。地域別では、ここ約 10 年間で全ての地域で許可業者数は減少している。また、都市部に比べて地方部の方が概ね減少率が大きい傾向にある。

建設業就業者の動向

建設業就業者数については、1997 年の 685 万人をピークとして減少傾向にあり、2016 年は 492 万人（ピーク時からは約 28%減）となっている。人口減少や少子化・高齢化に伴い、国内産業全体で将来的な生産年齢人口の減少は確実であり、建設産業においても担い手の確保・育成は喫緊の課題である。また、技術者や技能労働者のうち、女性の占める割合については全体の約３％に限られており、若年層や女性の入職促進・定着に向けた取組が急務である。地域別では、約 10 年前と比較して全ての地域で建設業就業者数が減少している。また、都市部に比べて地方部の方が概ね減少率が大きい傾向にある。

産業全体での生産性向上

～建設現場の生産性革命～i-Construction 今こそ生産性向上に取り組むチャンス

労働力過剰を背景とした生産性の低迷

少子高齢化社会を迎え、今後、明らかに労働力が不足することを考えれば、建設現場の生産性向上は、避けることのできない課題である。今後 10 年間で高齢化等による労働力の大幅減少が避けられない建設産業においては、いま生産性を向上させなければ、建設現場を維持し社会的使命を果たしていくことが困難な状況になると考えられる。しかしながら、見方を変えれば、この人手不足はイノベーションのチャンスである。i-Construction の目標は、生産性を向上させることで、企業の経営環境を改善し、建設現場で働く方々の賃金水準の向上を図るとともに安定した休暇の取得や安全な建設現場を実現することを目指している。建設現場の生産性革命は働き方革命でもある。i-Construction に取り組むことで、建設現場がどのように変わりそれにより、建設現場で働く方々の処遇がどのように変わって行くのか明らかにし、関係者が共有することが重要である。

自社の取組

調査・測量から設計、施工、検査、維持管理・更新までのあらゆる建設生産プロセスにおいて、３次元データ等を導入することで、ICT 建機など新技術の活用が実現するとともに、コンカレントエンジニアリング、フロントローディングの考え方を導入。高度なトータルステーション（以下ＴＳと表記）を利用した自動追尾ＴＳ測位を利用した、地盤改良分野では業界初となる「ＦＣＭ－３Ｄ（ＡＬＬ）工法」及び「ＦＣＭ－３Ｄ（ＡＬＬ）施工管理システム」を開発した。これにより「ＦＣＭ－３Ｄ（ＡＬＬ）工法」は、ＩＣＴ施工の測位技術（ＴＳ測位、ＧＮＳＳ測位）の全てを使用することができ、（各測位技術の長所をすべて利用可能となり）、最新の「ｉ－Ｃｏｎｓｔｒｕｃｔｉｏｎ」基準も満たし唯一の工法となる事が出来る。また、現場条件やお客様の要求性能に合わせて多様な方法での施工か可能となる。

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
2/15（金） 第 1308 回	クラブ研修会	小杉苑
2/22（金） 第 1309 回	同好会報告	小杉苑
3/1 （金） 第 1310 回	会員卓話	理事会
3/8 （金） 第 1311 回	IM 報告	小杉苑

■ 今週の一言　　望月　誠 君

小学校の時に同じクラスで望月が男女合わせて５名いました。また中学校では男子に望月が同じクラスに３名いました。よってニックネームは、私だけで「モッチヤン」と呼ばれていた。
皆様からは「モッちゃん」と呼んでいただきたと思います。

倶楽部ネーム一覧

氏名	クラブネーム
飯田敏之	カルロス
漆畑雄一郎	バタヤン
渡邊芳隆	次男のナベちゃん ガス屋のナベちゃん
森竹正晃	モリタケ
鈴木健夫	タケオ
杉山茂範	モゲ･シゲさん
平原　望	ひらはら･ひら･ペー
鈴木寿幸	コトブキさん
藪﨑　茂	やぶ
鈴木照竟	ショウキョウ
杉浦　聡	さとる
富澤静雄	会長
小林正敏	マーちゃん
内藤浩光	内藤浩光
竹田敏和	たけだ、たけちゃん
樽井　勉	お坊さん
渡邊博文	わんたん
池ヶ谷勇	いさむちゃん
望月　誠	モッちゃん

おめでとう
ございます！

（担当／杉山君）